〈別記　6〉

平成28年度　再評価対象事業一覧表

平成28年11月作成

整理番号	事業計画								再評価の理由	再評価の視点													前回審議年度	対応方針（原案）
	事業名	施設名	事業主体	事業箇所	事業概要	工期 着工	工期 完了	事業費（億円）		事業進捗の状況及び見込み 前年度迄事業費（億円）	事業進捗の状況及び見込み 進捗率（%）	事業進捗の状況及び見込み 用地進捗率（%）※2	事業進捗の状況及び見込み H28年度事業費（億円）	事業進捗の状況及び見込み H29年度以降事業（億円）	上位計画への位置づけ、関連事業の状況	社会経済情勢の変化	地元等の意向	費用対効果分析 B／C 当初※1	費用対効果分析 B／C 現行	費用対効果分析 分析基礎の要因の変化	コスト縮減及び代替案立案の可能性の有無		
						上段：当初※1 下段：変更																		
道建ー2	道路改築事業	一般県道諫早外環状線（諫早インター工区）	県	諫早市	延長　L=4,300m 幅員　W=7.0（12.0）m	H20 H20	H29 H30	212.0 227.0	社会経済情勢等の変化	177.5	78	97	25.3	24.2	・長崎県総合計画チャレンジ2020 10-(1)-2「高規格幹線道路・地域高規格道路の整備による高速ネットワークの構築」に位置付けられている。 ・島原道路の整備状況 出平有明バイパス(H25～) 瑞穂吾妻バイパス(H28～) 吾妻愛野バイパス(H23～) 愛野森山バイパス(H19～H25) 森山拡幅(H18～) 長野～栗面工区(H23～)	全体事業費の増額及び完了年度の遅延	「諫早市」「島原半島幹線道路網建設促進期成会」「長崎県商工会議所連合会」から整備促進の要望を受けている。	1.08	1.05	〔マイナス要因〕 ・事業費の増（土質の相違に伴う工事内容の変更） ・工期の延長（用地解決の遅延）	・発生残土の他工事流用など、可能な限りコスト縮減を図る。 ・トンネル3本及び橋梁4橋完成しており、代替案の可能性は無い	H26	継続

※1　2回目以降の再評価の場合、「当初」は「前回」と置き換えている。
※2　用地進捗率の上段は「予算ベース」、下段（　）書きは「契約ベース」である。